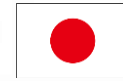




桜だより



2022年12月9日発行



明日から夏休みです



長かった2学期も今日で終わり、明日から25日間の夏休みに入ります。

今学期は来年度を見据え、様々な行事に取り組んできました。対面で行った連邦大学生の皆さんとの交流会をはじめ、文化祭や1泊2日の宿泊教室の実施など、3年ぶりとなる活動を多く再開することができました。子どもたちもこれら活動を通して、大きく成長できたと感じています。

少し落ち着いていたコロナ感染ですが、ここ最近は増加傾向にあり心配しているところです。明日から夏休みに入りますが、感染防止には十分に注意しながら、長期休暇を充実したものにしていだければと思います。

3学期の開始は1月4日(水)となります。みんなで元気に3学期をスタートしていきたいと思しますので、よろしくお願いいたします。

盛りだくさんだった5日(月)

リオタイム発表会



<発表内容>

- 1・2年生「私たちの日学紹介」
- 3・4年生「海の豊かさを守る」「平和と公正をすべての人に」
「エネルギーをみんなに そしてクリーンに」
「陸の豊かさも守ろう」「人や国の不平等をなくそう」
- 5・6年生「住み続けられる街づくりを」「質の高い教育をみんなに」
「平和と公正をすべての人に」
「気候変動に具体的な対策を」

3年生以上の子どもたちは、総合的な学習の時間で「SDGs」を大きなテーマとして、調べ学習を積み重ねてきました。その発表会が5日(月)に行われました。また、1・2年生は日本人学校のことや働く人たちの様子を調べ発表しました。



楽しいクリスマス会

また、PTA主催のクリスマス会も行われました。本の読み聞かせや景品争奪のじゃんけん列車など、楽しいひと時を過ごすことができました。良い子のリオ日学の子どもたちには、サンタクロースからのプレゼントもありました。

ワールドカップ決勝トーナメント応援

そして、学校昼食会の時間には、日本対クロアチア戦を観戦しながら、熱烈な応援をしました。

世界で躍動する日本代表選手の姿からたくさんの勇気をいただいて、子どもたちには世界で活躍する人材に成長してほしいとの願いを込めました。



先制点に歓喜する日学ファミリー



フレスコボール体験教室

6日(火)にフレスコボール日本代表の五十嵐恭雄さんをお迎えして、フレスコボールの体験教室を開催しました。フレスコボールは、リオデジャネイロで1945年に誕生したビーチスポーツです。必要な道具はラケットとボールで、ネットやコートは必要なく、場所を問わずどこでもプレーできる手軽さがフレスコボールの魅力の一つです。しかも、



ペアを組む相手は、敵ではなくパートナーというところが一番の特徴です。だから、いかに相手の打ちやすいところへボールを返してあげるかが重要となる「思いやりのスポーツ」ともいえます。体験教室では、低学年と高学年が前後半に分かれ、基本を教えていただきました。昼食会にも参加していただき、高学年の子どもたちと一緒にフェジンをいただきながら、いろいろなお話をしました。



未来のブラジルを思い描こう

10月22日(土)に開催した文化祭で、ブラジル建国200周年を記念して共同制作を行いました。その作品が完成いたしました。絵の中にはブラジルの観光地をはじめ、自然や動植物、スポーツやサンバなど、いろいろなものが描かれています。

完成した絵は、日学の廊下に掲示しますので、ご来校の際にはぜひご覧ください。

皆様のご協力に感謝申し上げます。



リオデジャネイロ日本人学校文化祭より